



平成23年10月31日

各 位

上場会社名 椿本興業株式会社
 代表者 取締役社長 椿本 哲也
 (コード番号 8052)
 問合せ先責任者 取締役 執行役員 春日部 博
 (TEL 06-4795-8806)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月12日の決算発表時に公表した平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正することといたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,000	1,250	1,350	700	21.75
今回修正予想(B)	81,000	1,600	1,800	700	21.75
増減額(B-A)	0	350	450	0	
増減率(%)	0.0	28.0	33.3	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	74,101	1,177	1,291	574	17.84

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	76,000	830	950	450	13.96
今回修正予想(B)	76,000	970	1,300	500	15.51
増減額(B-A)	0	140	350	50	
増減率(%)	0.0	16.9	36.8	11.1	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	69,541	763	893	312	9.68

修正の理由

当企業グループ全体の第2四半期の業績は東日本大震災による混乱から工業生産の正常化に向けた設備投資が回復傾向にあるとともに、引き続き好調な中国を中心としたアジア圏向け需要に牽引され、受注面においては計画以上、売上面では、ほぼ計画通り、利益面ではコスト節減の徹底等により計画以上の業績を達成できました。

通期の業績予想は、歴史的な円高の長期化、長引く株安、海外シフト懸念、欧米経済の低迷による新興国での競争激化が予想されるものの、当企業グループの第2四半期の受注動向・受注残高の状況から、概ね上記の業績が達成できるものと考えております。

以上により、今回業績予想を修正するものであります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上